

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2014年8月7日・14日 合併号
-----	----------	-----	-------------------

タイトル	エビデンス素材特集
------	-----------

ニュートリジョン・アクト
「AC-11」メロングリソディン

DNAの修復と保護で相乗効果

DNAレベルでケアできる素材である「AC-11」と「メロングリソディン」に注目が集まっている。どちらも、健康食品・化粧品がOEM製造などを行うニュートリジョン・アクト(本社東京都、石川雅仁CEO、☎03-5475-7313)が提案している。「AC-11」にはDNAを修復する働きが、「メロングリソディン」にはDNAを保護する働きが、それぞれ確認されている。同素材と一緒に配合することで、相乗的な効果が期待できるという。

DNAは、紫外線や活性酸素により1日最大50万回の損傷を受けており、損傷の蓄積が老化や疾病の原因になるとされる。「AC-11」は、加齢により衰える、DNAの修復機能をサポートする働きを持つ。美容分野では、シミ、シワ、たるみ、くすみ、炎症、光老化などに、塗布または経口摂取により、改善効果を発揮することが期待されている。

紫外線照射後の肌への影響を調べた試験では、サンバーン細胞(紫外線による細胞壊死)数の大幅な抑制作用なども確認されている。経口摂取を想定した試験では、紫外線や酸化ストレス、放射線によるDNA損傷の修復促進作用を確認。ヒトの肌への効果を調べたEX-VIVO試験では、柔軟で弾力のあるⅢ型コラーゲンの量が10日間で約4・7倍に増加した。構造・機能強調表示がすでに可能な米国では、

「DNA修復促進サポート」の機能性をうたう同素材配合サプリがすでに市場で販売されており、国内での機能性表示の実現にも期待がかかる。一方、メロン由来のSODを特許製法で加工した「メロングリソディン」は、体内の酸化酵素を誘導し活性化することで、体の酸化能を全体的に高める働きを持つ。酸化作用を通して、体内のDNAを保護する働きが確認されている。臨床試験では、紫外線による紅斑を大幅に抑制することや、日焼け症状に対する改善作用も確認。さらに、関節炎症状の改善、動脈硬化の予防・改善、抗疲労、脳機能改善などの各効果も確認している。

同素材についても、韓国版トクホでは、抗酸化循環酵素、DNA・細胞防御などの効能の表示が認められており、機能性表示に期待がかかる。DNAを修復・保護する働きを持つ「AC-11」と「メロングリソディン」を同時に配合することにより、相乗効果を期待できる。「AC-11」については、DNA保護作用を持つ他の酸化成分とも相性がよいという。